

令和3年度 学位審査要項 【ヘルスシステム統合科学研究科 教員用】

1 日 程 *詳細な日程は「学位論文審査日程」をご覧ください。

	9月24日付け授与	3月25日付け授与
申請期間	7/9(金)～7/13(火)	1/7(金)～1/12(水)
論文発表会	学位申請日～7/26(月)12時まで	学位申請日～1/28(金)12時まで
学位合否判定会議	9/1(水)	3/2(水)
学位論文データ提出	9/17(金)	3/17(木)
学位記授与式	9/24(金)	3/25(金)

2 要項・様式 : 要項・様式はホームページからダウンロードできます。

甲(課程博士) : <https://www.gisehs.okayama-u.ac.jp/student/degree/doctor/staff/>

乙(論文博士) : 9月に修了者が出た場合のみ公開します。別途お知らせします。

※様式で甲と乙(課程博士と論文博士)が分かれています。提出する様式のNoは同じです。

例 : 様式11は様式甲11若しくは乙11のこと。

3 連絡・提出先

岡山大学自然系研究科等 学務課 大学院担当(工学部1号館1階)

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

TEL : 086-251-7771

E-MAIL : hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp

4 教員の提出書類 : 審査の詳細は「学位論文審査日程」をご確認ください。

正指導教員または紹介指導教員は、学位申請者から申請書類一式を受け取ってください。

大学院担当からは配付しません。

提出書類	提出先等	提出期限	
		9月授与	3月授与
条件付き学位申請 受理依頼書 《様式10》	教員が作成し、学位申請者に渡してください。 学位申請者が他書類と共に大学院担当へ提出します。 ----- 学位申請に必要な参考論文が審査中で掲載許可待ちの状態の場合、掲載許可通知が届き次第学位審査が出来るよう、条件付きでの申請を依頼するための書類です。参考論文が部門で定める数に足りない場合に、提出してください。	7/13(火)	1/12(水)
学位審査願 《様式11》	正指導教員 から 部門長へ「 原本 」, 学務課大学院担当へ「 写し 」を提出してください。 ----- 正指導教員 は学位審査願に申請書類一式の写しを添えて部門長へ提出し、学位審査を依頼してください。 大学院担当からは配付しません。 学生の所属は、入学時の学生便覧を参考にしてください。	7/13(火)	1/12(水)

<p>部門会議審査 結果報告書提出 《様式 1 2》</p>	<p>部門長から 学務課大学院担当へ提出してください。</p> <hr/> <p>部門長は部門会議（予備審査）にて、学位論文及び申請書類に基づき、以下のことを審議してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> *論文等の内容が、学位審査に値する論文であるか否か *学位審査委員候補者の選出 <p>主指導教員は主査になれませんので注意してください。 (主査以外の審査委員にはなれます)</p>	<p>7 / 2 6 (月) 1 2 時まで</p>	<p>1 / 2 8 (金) 1 2 時まで</p>
<p>教授会</p>	<p>学位審査委員の承認</p>	<p>7 / 2 8 (水)</p>	<p>2 / 2 (水)</p>
<p>学位論文発表会 開催日時一覧 《様式 1 3》</p>	<p>部門長から 学務課大学院担当へ 部門分をまとめて 提出してください。</p> <hr/> <p>紙媒体、メール添付問いません。 なお、論文発表会の詳細は正指導教員から申請者に伝えてください。 教授会での学位審査委員承認前に提出しても構いません。</p>	<p>論文発表会の 1 週間前まで</p>	<p>論文発表会の 1 週間前まで</p>
<p>学位審査報告書 《様式 1 4》</p>	<p>主査から 学務課大学院担当へ「原本」と「Word ファイル」、 部門長へ「写し」を提出してください。 報告書左下の提出日付は、学位審査委員承認（教授会）から提出締切 までの日としてください。 Word ファイルは 学務課大学院担当へメール送信してください。 「学位審査の結果報告」の部分を、岡山大学附属図書館・学術成果リ ポジトリへ使用します。 hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp</p>	<p>8 / 2 5 (水) 1 2 時まで</p>	<p>2 / 2 4 (木) 1 2 時まで</p>

6 学位名称と英文表記

学位記に付記する専攻分野の名称は以下の通りです。

博士（統合科学）：Doctor of Philosophy

7 学位論文の提出

岡山大学学位論文の登録・公開手順について

平成 25 年 4 月 1 日付け学位規則改正により、博士学位論文全文の公表について、これまでの印刷公表に代えてインターネット公表により行うことになりました。

インターネット公表は授与大学の協力を得て行うこととなっており、岡山大学では「岡山大学学術成果リポジトリ」での公表となります。

また、国立国会図書館でも全文データを保管し原則インターネットで公開します。

<input type="checkbox"/>	学位論文 全文データ 《PDF》	<p>データの内容は、学位審査で認められたものと同一にしてください。</p> <p>学位論文全文のデータをPDFファイルで大学院担当へ提出してください。分割したファイルでも構いません。（無理な場合はWordなど他の形式でも構いません。）</p> <p>ファイル名は「学生番号－fulltext」としてください。</p> <p>データには暗号化、パスワード設定、印刷制限等を行わないでください。</p> <p>提出締切：9月修了 9/17（金）まで</p> <p style="text-align: center;">3月修了 3/17（木）まで</p> <p>提出方法：メール送信・USBメモリ。</p> <p style="text-align: center;">（メールの最大サイズは10MB。USBメモリは返却いたします。他の記録媒体は受付できません。）</p> <p style="text-align: center;">E-mail : hs-gakui@adm.okayama-u.ac.jp</p>
--------------------------	---------------------------------	--

例外について

やむを得ない事由で授与後1年以内に公表できない場合は、大学の承認を受けて全文に代えて著者の作成した要約を公表します。やむを得ない事由としては以下のような場合が考えられますが、大学の承認を得ることが必要となります。

登録依頼書《様式 11》に理由を明記してください。

ただし、承認された場合もやむを得ない事由が解消した場合は公表が求められます。

国立国会図書館の公開についても同様の扱いとなります。

また、やむを得ない事由があると承認された場合も、求めに応じて大学および国立国会図書館が閲覧に供します。

- ・著作権や個人情報に関わる制約がある場合
- ・特許の申請に関わる場合
- ・出版刊行、雑誌投稿を予定している場合 など

※ 岡山大学図書館で出版者の著作権を確認した結果、本文のリポジトリでの公表が1年以内にできない場合も、本文に代えて要約を公開します。

<input type="checkbox"/>	要約データ 《様式2》	<p>やむを得ない事由で授与後1年以内に論文を公表できない場合のみ、 『学位論文の要旨《様式2》』を要約データとして公開します。</p> <p>学位申請時に提出されたデータを使用しますので、修正変更している場合は必ず最新のデータを提出してください。</p>
--------------------------	------------------------	---

著作権について

共同研究者、共著者がいる場合は、事前に全員の許諾を得てください。

（学位論文への使用に加え、学位論文としてインターネット公開されることについての許諾も必要です。）

論文中に他者の著作物が含まれる場合は、事前にその権利者から許諾を得てください。

（主論文の他、副論文、参考論文についても同じ）

詳しくは、岡山大学附属図書館HP／岡山大学学術成果リポジトリ

（<http://ousar.lib.okayama-u.ac.jp/ja>）をご確認ください。